

労働安全推進大会開催のお知らせ(県北地区)

日 時 平成26年11月11日(火)
午後 7 時開会
場 所 佐世保市労働福祉センター
※参加者全員に記念品を準備しています。

建設長崎

October
No.592

2014年10月15日

1部20円 組合員の購読料は組合費に含ます
印刷●株昭和堂 TEL 095-821-1234

発行●長崎県建設産業労働組合 〒852-8021 長崎市城山町17番58号 TEL 095-862-7121 FAX 095-862-5281 http://www.kensetunagasaki.org/ 発行責任者●北村政和 編集人●若杉孝雄

仲間を増やす 運動にご協力を!!

前期拡大
目標
157名

〈前期支部別拡大目標〉

支部名	前期目標 (人)	6月～8月 の加入数	前期残り
中 央	10	5	5
大 浦	8	0	8
市 南	9	4	5
東 長 崎	10	8	2
浦 上 西	13	7	6
浦 上 東	9	2	7
西 彼	12	4	8
諫 早	13	8	5
大 村	10	7	3
島 原	10	9	1
佐世保中央	11	11	☆達成
佐世保 東	12	17	☆達成+ 5
佐世保 北	10	1	9
北 松	9	2	7
平 戸	8	1	7
五 島	3	0	3
合 計	157	86	71

佐世保中央支部と
佐世保東支部が前期の
目標を達成されました。



九月十七日(水)午後四時から、島原市役所第一応接室にて、島原市長に対し要請を行いました。

市側からは古川市長他三名、協会・組合からは相川会長、北村委員長他九名に、草野市議も同席。

最初に相川会長から古川市長へ要請書を手渡し要請書の趣旨と内容を説明。要請書に対し、古川市長は、

①公共工事をやる中で、安からう恵からうでは困る。公共工事はいいものを適正な工期で納めてもらうことが大事。一次請け、二次請けまでいわれる血の循環ができるような最低制限であるべき。②分離発注については、地場では、

できることは地場でやることを目指している。また仕様書等にも可能な限り地場の材料であり技術を使うことを再三指摘している。③住宅リフォームについては、この制度が一人親方さんであるとかいろいろな所で、この制度がきっかけで受注に繋がっているとの報告もある。財源と照らし合わせながら、制度として活用していきたいと回答。また建設部長から、リフォーム助成については県の予算に10万円を上乗せし、今年度から三年間延長しているとの回答。

同席した草野議員は、若い人が辞めて行く傾向が目立つ時代になっている。長時間拘束とか規則が加われば若い人が来ない。若い人、

要請事項

(一) 中小建設業者への工事発注に関する要請

① 工事発注時の分離・分割発注への配慮
② 若手後継者が育つような賃金・労働条件の環境作りの指導

(二) 公共工事設計労務単価引き上げと適正単価の設定に関する養成

① 設計労務単価引き上げへの配慮
② 発注時における適正単価の設定と指導

(三) 住宅リフォーム事業助成の要請

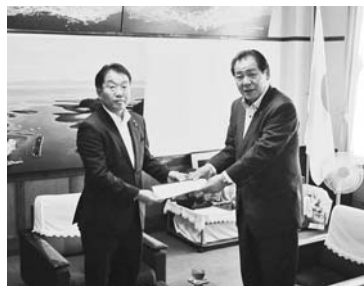
① 住宅リフォーム事業助成制度の拡充継続
② 県住宅性能向上リフォーム支援事業制度継続の働きかけ

働く人が地元で根強くしていかなければ、町は育たない。それを踏まえて今後ともよろしく。と発言されました。最後に古川市長から、「市・県に対して一緒に頑張って要望活動が続けて頂いた方が我々もお願いしやすい。今後ともよろしくお願いしたい」と発言され、要請を終了。

(城下)

〈参加者〉 (敬称略)

相川 哲男 北村 政和
田上 一郎 木之田 隆
中村 一明 林田 元治
杉永 愛子 草野島原市議
《書記局》
牛島 藤木、木村、城下



建設長崎活動者研修会 開催のお知らせ

国土交通省は建設産業の担い手確保と育成に向け、労務単価の引き上げや社会保険の加入を進めています。今後私達中小の現場で働く組合員にとっては、標準見積書の活用で健康保険や年金といった法定福利費を確保することが必要となります。組合は今回、下記の通り研修会を開催しますので、ぜひご出席戴きますようお願いいたします。尚、準備の都合上出席できる方は支部へご連絡をお願いします。

記

と き：平成26年11月13日(木)
受付：午後6時 開会：午後6時30分
閉会：午後8時予定

ところ：長崎原爆資料館ホール
長崎市平野町7-8 TEL 095-844-1231

講演：「賃金運動と標準見積書の活用について」

全建総連 賃金対策部長 松岡 守男 氏

平成27年度国保組合予算に向けた

ハガキ要請行動にご協力を!!

平成二十七年国保組合予算確保に向けたハガキ要請行動を、九月末から約一ヶ月半をかけて行います。

要請先は厚生労働省・財務省です。組合員、家族一人一人の声を直接訴える絶好の機会です。建設国保への補助金の現行水準の確保に向けて取り組みをお願いします。

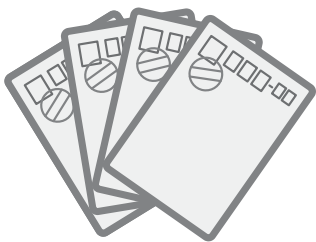
詳細につきましては支部を通じて組織配布を行いましたが、ご協力をお願いします。

なお、昨年の取り組みでは二万六八二三枚、集約率一〇〇・四％の結果が出て

一 取り組み期間
平成二十六年
十一月十四日(金)迄

二 要請先
① 厚生労働省
② 財務省

記



雇用保険加入の事業主の方へ！！

国より受講料が**80%**（最大20万円）助成

※2015年の対象講座のみ。※人数に限りあり。

建設労働者確保育成助成金

例）受講25万円の場合、実負担5万円に！

助成金対象講座

2015年 1級建築施工管理技士学科

受講費用 250,000円＋消費税

2015年 1級建築施工管理技士実地本科

受講費用 210,000円＋消費税

2015年 1級土木施工管理技士学科短期集中

受講費用 250,000円＋消費税

【制度目的】建設業の人材確保・育成のために厚生労働省と国土交通省が創設した制度。

【適用条件】①対象事業主：雇用保険料率1000分の16.5の中小建設事業主
②対象労働者：①の中小事業主の雇用者で、雇用保険の被保険者
③助 成 率：受講料の80%（上限20万円まで）

【対象コース】① 1級建築施工管理技士 学科 ② 1級建築施工管理技士 実地本科
③ 1級土木施工管理技士短期集中

【その他要件】厚生労働省発行の「各雇用関係助成金に共通の要件等」を順守する企業であること。申込みの際は建設長崎組合員であることを言って下さい。割引があります。

※出席率70%以上、模擬試験得点率55%以上が条件。
詳しくは、**日建学院(095-820-5100)**へお問合せ下さい。

第30回全国青年技能競技大会

～32県連組合68名参加～

於 大田区産業プラザ



九月二十日（二十二日）にかけて東京都大田区産業プラザにおいて開催された第三十回全国青年技能競技大会に今回、初めて参加させて頂きました。

気楽な気持ちで参加したのですが、会場内には張りつめた空気が漂い、見学者の私に汗をかくほど緊張しました。

事前に優勝候補の方や常に上位に名を連ねる県連の方を教えて頂き、長崎大会へ出場してくれている仲間へ何かレベルアップに繋がる情報を持ち帰ろうと、長崎から出場した筒井君と澤山君の応援をしながら色んな選手の作業を見させて頂きました。

率直に感じた事は長崎の

出場選手が入賞するには、個人の力ではかなり難しいと感じました。現在、出場者を確保するのとても難しい状況になっていますが、大勢の仲間で切磋琢磨していかねければ、全国のレベルにはとても追いつけないし、長崎大会の出場者を増やすためには培った技術を披露する場を増やす必要があると思います。

今大会で十代の大工さんが二名出場されていました。長崎でもっと若手の選手が出場できるように、各支部役員の皆様のご協力を得ながら、本部青年部として盛り上げていけたらと思います。

（本部青年部長 村上昌也）

巡回健診のご案内

多くの皆様に健康診断を受診していただけるよう、各地区巡回型による健康診断を開催します。日頃からお忙しい皆様にもぜひこの健康診断を年に一度の健康チェックとしてご活用いただきますようご案内いたします。

■平成26年度 巡回健診実施予定会場（下記会場の中からお選び下さい。）

実施日	健診時間帯	会 場	申込期限
平成26年11月23日(日)	9時～12時	佐世保市民会館（佐世保市花園町）	平成26年11月10日迄
平成26年11月30日(日)	9時～12時	建設長崎島原支部事務所（島原市門内町丙）	平成26年11月17日迄
平成26年12月7日(日)	9時～12時	建設技能会館（建設長崎本部）	平成26年11月25日迄

■受診対象者
受診対象者は、平成26年4月1日現在で長建国保に加入している40歳以上の方（同日現在の加入者で平成27年3月31日まで40歳になる方を含む）で、長建国保の特定健診受診券の交付を受けている方です。
尚、受診対象者以外の方でも自己負担2,000円で基本検査項目を受診することができます。

■受診申込方法
受診ご希望の方は、所定の「巡回健康診断申込書」にご記入の上、組合窓口へお申込下さい。
お申込は郵送、FAXでも受付しています。
○FAXの場合：FAX 番号 095-862-6246（番号間違いにご注意下さい。）
○郵送の場合：〒852-8021 長崎市城山町29-26 長建国保宛。
※お申込後、健診機関より詳細な受診案内書が送付されますので必ずご確認ください。

■受診に必要なもの
○特定健康診査受診券 ○保険証 ○健診機関から送付される受診票（記入してお持ち下さい。）
○実費（選択検査申込者のみ） ○検査用容器など

■巡回健診の検査項目
《基本検査項目》（受診券利用で自己負担なし）
○身体計測（身長・体重・BMI・腹囲） ○血圧測定 ○医師問診 ○尿検査（尿糖・尿蛋白）
○血液検査（脂質検査・肝機能検査・血糖検査） ○胸部レントゲン検査 ○腎機能検査 ○心電図検査 ○貧血検査
○痛風検査 ○視力・聴力

《選択検査項目》（希望者のみ 全額自己負担）
○肝炎検査（B型・C型 3,300円） ○胃がん検査（2,500円） ○喀痰細胞診（肺がん三日間蓄痰 3,500円）
○大腸がん検査（1,300円） ○前立腺がん検査（2,000円） ○子宮頸がん検査（自己採取法 2,500円）
※選択検査を受診される方は上記受診料金を健診当日に係員に現金にてお支払下さい。

1. 受診対象者
2. 受診料（受診者の個人負担額）
3. 申込方法
4. 実施医療機関
5. 実施医療機関

聖フランシスコ病院	長崎市小峰町	095-846-1888	長崎原爆病院	長崎市茂里町	095-841-9612
長崎記念病院	長崎市深堀町	095-871-1515	花丘診療所	長崎市花丘町	095-848-9171
大浦診療所	長崎市大浦町	095-821-1367	上戸町病院	長崎市上戸町	095-879-0705
長崎北徳州会病院	長崎市滑石	095-857-3000	久保内科病院	佐世保市田原町	0956-49-3377
虹が丘病院	長崎市虹が丘町	095-856-1112	長崎原爆諫早病院	諫早市多良見町	0957-27-2127
さとう内科医院	長崎市富士見町	095-861-1477	市立大村市民病院	大村市古賀島町	0957-52-2161
長崎市立市民病院	長崎市新地町	095-822-3251	平戸市民病院	平戸市草積町	0950-28-1113
長崎市立病院成人病センター	長崎市潤町	095-861-1111	ながさき内科・リウマチ科病院	長崎市油屋町	095-822-3151
十善会病院	長崎市龍町	095-821-1214	佐世保中央病院	佐世保市大和町	0956-33-5335

平成26年度

組合特別検診

実施お知らせ

特定健康診査では、メタボリックシンドローム（内臓脂肪症候群）の有病者・予備群を抽出するための検査が項目として定められています。組合では、それ以外の独自の検査項目として特定健康診査時に「胸部X線検査」を追加した「組合特別健診」を実施いたします。

1. 受診対象者

平成二十六年四月一日現在で長建国保に加入している四十歳以上の方（同日現在の加入者で平成二十七年三月三十一日まで四十歳になる方を含む）で特定健診受診券の交付を受けている方。

2. 受診料（受診者の個人負担額）

受診料の個人負担額は0円です。

3. 申込方法

実施医療機関に直接電話予約をお願いします。その際は「長建国保の、特定健診に胸部X線検査を加えた組合特別健診の予約をお願いいたします。」と一言添えて下さい。

4. 実施医療機関

平成二十七年三月末まで実施いたします。

平成26年度

人間ドック実施のお知らせ

長建国保では組合員と家族の生命と健康を守る一環として、疾病の予防と早期発見により健康管理の一環の推進を図る為、組合員と配偶者（主婦）の「1泊2日」、「日帰り」の人間ドックを実施します。

■受診対象者

●長建国保加入の組合員 ●配偶者（主婦）

【条件】 1泊2日 満40歳以上の方
日帰り 満35歳以上の方

※保険料を完納している組合員

■受診料（受診者の個人負担額）

1泊2日 受診者1人 15,000円
日帰り 受診者1人 6,000円

■申込方法

申込は、所属支部事務所で受診料を納入して申込して下さい。

（五島市、上五島の組合員は組合本部へご連絡下さい。）

■実施期間

平成26年4月1日から翌年3月末まで。

※病院側の受け入れ態勢等の都合により必ずしも申込月に受診出来るとは限りませんのでご了承下さい。

■検診の内容

①身体検査 ②血圧測定 ③心電図検査 ④眼底検査
⑤尿検査 ⑥便検査 ⑦血液検査 ⑧肺機能検査
⑨胸部X線検査 ⑩胃部X線検査 ⑪超音波検査
⑫骨密度X線検査 ⑬体力測定 ⑭婦人科検診（子宮癌、乳癌）等

※検査内容は、病院によって多少異なります。

■実施医療機関

・ながさき内科リウマチ科病院・虹が丘病院
・福田ゆたか外科病院・大村市民病院・久保内科病院
・五島中央病院・さとう内科医院・長崎原爆病院
・日赤諫早病院・佐世保中央病院・平戸市民病院

※受診対象者（男性、女性）、受診区分（1泊2日、日帰り）、婦人科検診内容（乳癌、子宮癌）等、詳しくは所属支部事務所までお問い合わせ下さい。



中央支部

西山分会住宅デー

9・7

ありがとうの声にやって良かった

九月七日(日)午前九時より組合員十名・主婦会二名の協力のもと、西山二丁目公民館で住宅デーを開催。今年も事前に西山二丁目自治会の回覧板にてチラシを配布させて頂きました。その効果もあって、受付を始めると同時に包丁・まな板を持ったお客さんが来られました。組合員さんは休む間もなく持つて来られた包丁・まな板を丁寧に仕上げていました。途中、持つて来られた包丁の柄を新しく作ったり、すのこの注文など予定外の活動もありましたが、お客さんより帰りに



「毎年、ありがとうございます」の声をいただく疲れも癒され、やって良かったと実感します。奉仕活動の成果は、包丁が八十七本、まな板十枚でした。(若杉)

（参加者）
内野 幸雄 本多 常秋
樋口 正人 石橋 廣喜
馬渡 鉄洋 田森 勝
坂口 忠義 太田 俊一
山下 廣造 山崎 増雄
樋口須磨子 藤本 和枝
北村委員長 田上書記長

秋の住宅デー 各支部開催

浦上東支部

九月二十一日(日)大浦支部では、建設長崎をアピール、仕事確保の一助にと「長崎居留地まつり」に協賛しての住宅デーを実施。会場のオランダ通りに組合員・主婦会合わせて十九名の方に参加頂き、包丁研ぎ、木工教室、まな板等の販売を行いました。今年も新聞にチラシを入れていた効果もあり、開始

時間前には、受付を待つ長蛇の列があつという間にできてました。そんな大混雑の中、主婦会の方は手際よく受付をして頂き、組合員さんらは続々とくる包丁を丁寧に仕上げてました。通りかかった方からは「今日やったねー忘れとった。いつも研いでもらって助かる」と。包丁研いでくれるところもなけんねー」と慌て

て家に取りに行く方もいらつしやいました。木工教室の方は、子供さんを対象に「ガーデニングチェア」の作成を行い、こちらも例年同様好評でした。今年も大盛況で、包丁研ぎ三六五本、木工教室十組受付けました。

(若杉)

大浦支部

9・21

居留地まつり住宅デー 大雨でも大盛況!!



（参加者）
北村 五男 平山 正則
鳥田 時治 宮副 辰則
工藤 是正 田上 義高
竹崎 初雄 小野 義龍
梅澤 利久 安達 三三
佐々木政敏 大坊 隆良
松山 力男 松本 末吉
方山 栄治 寺田 郁実
土屋 俊 小淵 禮子
山下キミエ
北村委員長 船津副委員長
田上書記長

市南支部

例年よりも多くの包丁を研ぎあげる

9・21

市南支部では、九月二十一日にジョイフルサン江川店前広場で住宅デーを実施しました。

当日は、生憎天気が良くな、来場者も少なくなるのではなかつた心配でしたが、毎年同じ会場で実施していることや、ジョイフルサンさんの新聞折り込みチラシの中にも広告の一文を入れて頂いたことから、例年よりも約一〇〇本多い、二四七本の包丁を研ぎあげ



（参加者）
山本 秀夫 葛島 俊幸
小泉 雄義 中島 善明
松浦 良二 中島 直人
山下 俊之 江崎 寛
高平 増男 田中 義行
江崎 雪夫 栗浦 勝
山下 洋二 山本 義晴
山下八千代 坂本 藤子
北村委員長 船津副委員長
田上書記長

まな板31枚

～小雨の中、包丁216本

9・21

当日は雨が降り込まず、地元自治会の要請を受けて二年連続で山里地区の住宅デーとなりました。

（参加者）
田中 秀則 田崎 順一
森 政一 田川 和博
松田 隆人 増田 啓治
川口 弘 大原 和夫
生田 繁一 杉山 達美
下峰 英巳 村瀬 春樹
渡部 政徳 材木 賢一
金子 嘉和 吉田 光夫
柳迫 敏男 林 昭広
藤原 信幸 佐藤 光子
濱崎 豊己 森 節子
川口 末子 杉山 廣子
田川 ヤエ 渡辺 久子
北村委員長 田上書記長
野口市議



田中副委員長、田上書記長、推薦議員の野口市議に来て頂きました。(石田)

西彼支部

9・14

長与連合分会

西彼支部長与連合分会では、九月十四日(日)農協撰果場において住宅デーを開催しました。

朝晩はだいぶ涼しくなり、秋の気配を感じる中での開催となりました。

日程を毎年九月の第二日曜日と決めており、恒例行事として地域の方々へも浸透しており、開始早々、多くの包丁、カマ、はさみ等が持ち込まれ、受付終了時間まで休憩する間もなく、一本一本丁寧に仕上げていきました。

今後、組合員相互の交流と、仕事確保、地域の方々への奉仕活動として住宅デーを続けていきたいと思

恒例行事で 交流と仕事確保



（参加者）
尾崎 光生 岩永 亀雄
山口 政好 毎熊 明夫
岡田 一廣 濱本 孝博
岩崎喜三郎 古藤 明義
松林 満男 石川 明文
中村 秀徳 小串 民雄
脇川 雅隆 迫 貴幸
溝上 智志 松林 敏
本村 繁人 白浜 和男
松林嘉代子
北村委員長 田上書記長

時津連合分会

西彼支部時津連合分会では、九月十四日(日)時津町ウォータフロント公園において住宅デーを開催しました。

開催される時津町夏祭りに協賛し開催していましたが、諸事情により、今年度は別日程での開催となりました。日程が変更となった為、参加者やお客さんの来場が心配されましたが、組合員

例年、八月末の日曜日に

今後、仕事確保や奉仕活動として、内容等も含め、検討しながら継続していきたいと思

(松園)

日程変更してでも 継続していく



（参加者）
植田 勝次 井手 保
濱本 勝之 中尾 豊
嶋本 清孝 森 秀明
川林 満 菅高 留喜
松野 春男 堀口 文男
松尾 哲朗 松本 文男
川久保博幸 浦馬場幾男
川林 恵 中村 正博
濱本 久枝 溝上 啓子
植田ヤスエ 一瀬 博子
川下喜美子
北村委員長 田上書記長

夢は叶う

—念願のスペインへの旅— ②

諫早支部 高 谷 義 信



▲ゴルドバのメスキータ（モスク）内にて

ガウデイの感動を満喫し、私の年齢に近いかと思われる女性ダンサーの踊りは全バレンシアを経てグラナダへ。イスラム王朝最後の砦のアルハンブラ宮殿を観光し、フラメンコショーへ。

身から吹き出る汗で観客が濡れるほどの情熱的な踊りで、洞窟劇場の床が抜ける

程の大迫力のタップダンスさすが本場の踊りには大いにパワーをもらい、私もまだまだ年だとは言つてられないと思ひました。次はグラナダからセビリアへ。地中海の美しい眺めを満喫しながら遥か沖合にアフリカ大陸が見えました。ここは今から四〇〇年前、軍師黒田官兵衛が活躍している頃ここにいる六年生の孫と同年代の若き千々石ミゲル、原マルチノといった天正遣欧少年使節団の四人が何年もかけて降り立った土地でその時の感動は如何ばかりであつたでしょうか。そして、その文化を勉強して日本に持ち帰った彼らを育て

ていれば今の日本はもつと違ふ文化の高い国になつてゐたのではないかと悔やまれます。更にバスは進みゴルドバへ。世界遺産であるメスキータ（モスクⅡ礼拝堂）は、イスラム教徒が八世紀に建て始めて十三世紀にキリスト教の争いの時、戦つても勝ち目がないと判断したイスラム側が戦わずして明け渡したため現存するモスクです。そこは八五〇本（当時は一〇〇〇本）の黒白黄色、光を通す大理石の円柱の森。その上は馬蹄型の赤白レンガの二重のアーチの梁によって天井が支えてあり、その天井壁には至る所にイスラム調の彫

刻が施されてあります。何万人もの信者が祈りをした場所の広大さと豪華さは圧巻でした。また、この遺産を人類に遺してくれたイスラム教徒の考えは偉大なりと思いました。また、アンダルシアの白い村ミハスは街並み全体が今ペンキを塗ったばかりではないかと思う程美しく、空の青の濃さとのコントラストが目映いばかりでした。皆さんも夢は絶対捨てずに叶うものと思つて、ぼちぼち頑張つていれば必ずその時が来るでしょう。明日はもっと楽しい恒例の諫早支部旅行に行つてきます。

(終)

建設長崎個人情報保護について

平成17年に定めて、建設長崎及び各支部が機関会議で決定した事項を組合員に周知し、組合員の諸行動への参加を要請したり、適正な組合運動にしか個人情報を利用できません。役員の方は、名簿等の個人情報の管理には十分注意して下さい。

他店より安くを目指して
新品・中古電動工具特価販売中

- 高圧・常圧コンプレッサー ●インパクト18V・14.4V各種
●高周波バイブレーター ●大型オビノコ ●常圧フロアタッカ
●常圧ピンタッカ ●フィニッシュガン ●中型丸のこ
●チェーンノミ ●刈払機 etc

当店のブログで商品紹介をご覧ください。
<http://seikatusupport.blog.104.fc2.com/>

※倉庫の片付け処分、買い取り
 好評を得ております!!

遠方の方は特に、まず、お電話下さい！！

★普通のリサイクル店とは違う!! ☆工具で質貸しします!!

生活サポート館 TEL・FAX (0956) **49-3321**

佐世保市原分町121-1【営業】AM9:30～PM6:00【定休日】日曜日(電話対応OKです)

平戸支部旅行

くエネルギーシユな組合員・バスガイドを翻弄く

九月二十七日(土)から二十八日(日)にかけて、角島から萩・津和野へ出かけ、二日間とも秋晴れで、汗ばむ陽気でした。赤間神宮では、結婚式があり、角島大橋では、バスからの景色

り込むと　を楽しみました。

を楽しみました。

を楽しみました。

を楽しみました。



山口方面

掛け合い　ハプニングもありました
も漫才を　が、とにかく、エネルギッ
見ている　シユな方たちに、バスガイ
ようで、　ドさんも翻弄され、あつと
主婦会の　いう間の楽しい二日間でした。
方も大笑　（測上）

掛け合い　ハプニングもありました
も漫才を　が、とにかく、エネルギッ
見ている　シユな方たちに、バスガイ
ようで、　ドさんも翻弄され、あつと
主婦会の　いう間の楽しい二日間でした。
方も大笑　（測上）

諫早支部旅行

建設関連施設等を訪問、見聞を広める



福岡・大分方面

日中は外に居るだけで汗ばむ程の快晴に恵まれた九月二十八日(日)、諫早支部では四十二名の参加で福岡・中津・大分方面へ支部旅行を開催しました。初日の昼はアサヒビール園でエネルギーを蓄えて、炭鉱王の豪邸訪問第三弾となる福岡県築上町にある旧蔵内邸を見学。旧伊藤邸や旧高取邸に引けを取らない豪邸と言われるだけあって大理石で作られた大玄関や十八畳間が二室続く大広間は圧巻でした。更に繊細な仕事が施された各部屋の欄間や、柱や床には台湾檜を、天井には屋久杉をふんだんに使ったなど贅をつくし、百年近く経っても歪みのない高

度な技術で作られた豪邸は、とても見事でした。二日目は飲み疲れを残したまま中津周辺の見学の後、遅めの昼食を取り、急きよ田の酒蔵に立ち寄り、最後に福岡県の指定文化財である今村カトリック教会へ。赤レンガ造りの建物の横の出入り口の戸を開けると相当高い天井から涼しい風が吹き抜け、窓一面のステンドグラスや高くて広い空間は居るだけで心が穏やかになる霧開気でした。また、道中や夜の宴会では気の合う仲間とお腹一杯酒を酌み交わしカラオケや世間話で盛り上がりながら楽しい二日間を皆で過ごしました。

(中村太司)

(中村太司)

繰り返される政治献金

約一三〇〇社ある会員企業に対して、政治献金の実施を呼びかけていく方針を決定。「社会貢献」などと言っているけど、要するに「カネで政策を買う」ということ。

たのに、喉元過ぎれば、だ。金の力でなんとでもなるといふ体質から抜けられていない。

財界が求めているのは消費税率引き上げと法人税の引き下げ、原発の早期再稼働、TPP促進など。いずれも国民の間に強い反対や懸念がある問

「政治腐敗の温床」という国民からの批判を受けて過去何度も全廃が

題。それだけに、自民党の鼻先にんじんをぶら下げる必要があると判断したのかもしれない。

取り沙汰され、経団連も一度ならず「政治献金のあつせん中止」を決め

政党も政党だ。九十年代の「政治改革」の一環として導入された政党交付金には年間三〇〇億円の税金が使われており、



経団連が
再開!?

企業献金全廃が前提だったのに。安倍自民党は完全に健忘症状だ。こうした政党・政治家を選ぶ国民の意識も大問題ですね